藤枝市シルバー人材センター

ふれあいネット 藤薫

◇第４号◇

平成２５年２月

□ 企画編集 ： 普及啓発委員会 □

紅葉の美しさを眺めながら雨の木曽路を行く

シルバー日帰り 親睦旅行

「木曽路はすべて山の中…」で始まる藤村の名作「夜明け前」の舞台となった木曽路が今回の親睦旅行の目的地に選ばれた。

総勢１５１名を乗せた４台のバスは降りしきる雨の中を新東名、東名、中央高速をひた走り木曽路へと向かった。

木曽街道の宿場町は、あいにくの雨の中に煙っていた。

今を盛りの紅葉も車窓からの眺めとなった。

親睦旅行の目玉とも言うべき昼食宴会の会場は妻籠宿近くの豪華なホテルだった。北欧風の外観、和を基調とした部屋、さらには１５０トンの石をくり抜いて作ったと言われる石風呂、巨石を四囲に配し、カエデやモミジに彩られた大庭園風呂などスペシャルな空間と時間を満喫出来た。こだわりの地ビールも旨かった。

毎年、この季節に行われる親睦旅行、企画から当日の雑用奉仕まで事務所のスタッフの皆さまのご苦労に感謝申し上げたい。

今日の楽しかった思い出を土産にそれぞれが家路に就く頃には雨も上がり晩秋の夜空に星が輝いていた。

雨に煙った妻籠宿

役員の視察研修
深谷市ＳＣを訪問

家事支援・農作業の要望が増加
親睦を深めるサークル活動

本年度の役員研修は、埼玉県の深谷市を視察しました。

深谷市シルバー人材センターは、深谷市が平成１８年に隣接する岡部・川本・花園の三町との合併を機に１市３町のシルバーも統合し充実した活動を推進しておりました。

研修会とＪＲ深谷駅

研修会では、深谷市の小島市長から歓迎のご挨拶をいただき、その後、両市の事業説明や当面する課題についての意見交換を行ない、今後の運営に役立つ研修になりました。

深谷市は、全域が平坦な大地に恵まれて、工場や事業所は少なく、野菜の栽培・花卉園芸の畑作が盛んな地域のようです。

人口の高齢化によってセンターへの要望は、農家からの作業や、屋内の清掃・家事援助的な仕事が増えているようです。

今後の取り組みは、センターの自主・自立を目指し首都圏に近い地帯の特性を活かした就業開拓の推進に努めながら、会員相互の親睦を深めるサークル活動にも努められていました。

この研修の後、渋沢栄一記念館を見学しました。

渋沢栄一翁は、深谷市の出身で、江戸末期から明治・大正・昭和の初めまで、日本経済・産業の発展に多くの業績を上げられた偉大な実業家です。深谷市は、渋沢翁のその功績を讃え、記念館に遺品などを展示し顕彰されており感銘しました。

《参加者大募集》

野菜栽培などの農作業

生産する楽しみ と 健康・生きがいづくり

平成２５年度からの企画提案事業として〝健康・生きがいシルバー農業〟の就業活動に取り組む計画をしています。

この事業は、市内の農家から耕作放棄地を借り受けて、農地を有効に活用して野菜作りなどの農作業を、シルバー会員が共同で行なう事業です。

楽しい芋切干し加工作業

本年度は、高岡地区の農地をお借りして試験的に枝豆やさつま芋などを栽培し、まずまずの収穫を上げることが出来ました。

来年度は、この経験を参考にしてこの事業をさらに拡げ、市内の３か所（平島・高洲・高岡）の遊休農地を借り受け、会員の皆さんに大勢参加していただき、農作物の栽培体験をしながら、ご自分の健康づくり・生きがいづくり、そして、作物を生産する喜び・楽しみをしていただきたいと思いますので、農業支援の就業活動に、ぜひ 参加してください。

参加を希望される方は、農作業の未経験の方も大歓迎です。この事業を理解されて、参加したい方は、事務局までご連絡ください。お待ちしています。

◆ 来年度の事業
（作付け計画の予定）
〔平島〕さつま芋など
〔高洲〕ブロッコリーなど
〔高岡〕もち米・黒豆など

◇ 作業などの詳しい内容は、応募された皆さんに、改めて説明いたします。

◆ 事業推進委員会 ・ 就業開拓の活動 ◆

事業所へ就業の〝お礼とお願い〟
市民の皆さんにシルバー事業PR

市内の企業・事業所や市民の皆さんに、シルバー人材センターの仕事をPRして、会員の就業率を向上させたいという目的で、10月から11月にかけて、事業所や自治会の皆さんに、シルバー事業のご支援とご協力をお願いする訪問活動を行ないました。

この活動は、シルバー人材センターの第2次中長期計画が、本年度からスタートしましたので、この活動に取り組む〝事業推進委員会〟が中心になって実施しました。

レンタル機器の整備作業

会員の勤勉・誠実な仕事ぶりに信頼

現在、会員の皆さんが就業している市内の企業・事業所には、422か所へ830人の方が就業しており、日頃の皆さんの真面目な仕事ぶりが高く評価され、事業所の方々から感謝されております。

家事援助の依頼が増える

近年　高齢者世帯が増えていますが、このような状況から家事援助の依頼が多くなっています。そこで、市民の日常生活に役立つような支援も推進したいと考えて、自治会・町内会役員の方々に、シルバー人材センターの理解と協力をお願いして、シルバー家事援助事業の内容をお知らせしました。

わたしの職場
〝きすみれの里〟
奉仕の気持ちで仕事に誇り

岡部北地区　池田　章

社会福祉協議会が運営する生きがい対応型デイサービス「きすみれの里」は、岡部町内谷にあります。

「おはようございます・お待たせしました・足元に注意してお乗りください。」このような朝の挨拶から、私たちの作業が始まります。

このきすみれの里は、65歳以上の方が、介護保険適応なしで、1日を楽しく過ごすことの出来るところで、現在80名程の方が利用しており、全員女性ばかりですが、90歳以上の方も通っています。

施設への送迎を車で行う運転者

私の勤務は、利用者を送迎する車の運転です。毎週月曜日から金曜日までの5日間を2人で交代しながら、朝の迎えに1時間30分・午後の帰りに1時間30分、1日約3時間の勤務となっています。

送迎車の運転中は、大変神経を使います。

仕事中は、利用者のシートベルトの着用・走行中の急ブレーキ急ハンドルの注意、また乗車・下車時に転倒しないように見守ることなど、常に安全第一・事故防止に心掛けています。

送迎中の車内では、いつも世間話や昔の戦時中の話題などに花が咲き、笑いが絶えません。

利用者の皆さんを全員指定された場所に送り、1日の仕事が無事に終了した時の満足感は、とても気持ち良く、ほっとします。この職場は、多くの皆さんのために役立つ施設であり、良い仕事に巡り合えたことが一番の幸せで、感謝しています。

互助会だより

グラウンドゴルフクラブ
藤薫会より

２４年５月にスタートした藤薫会の第一回大会は、１０月９日秋風爽やかな岡部巨石の森グラウンドにて会員２０名の参加のもと、開催されました。和気あいあいの中にも真剣にゲームは行われました。ゲーム後にはそれぞれの成績順位に応じて賞品が渡され成功裡に第一回大会を終了いたしました。

藤薫会では、今後も年２回の大会（春・秋）を予定しておりますのでご期待ください。尚、引き続き会員の募集もしております。特に女性会員の入会をお待ちしております。

第一回大会の入賞者は次の通り

総合優勝　碓井直次
男性１位　飯田正次郎
〃２位　池田　章
〃３位　椙山貞夫
女性１位　石川よし子
〃２位　有賀美津江
〃３位　里見三津江

岡部巨石の森公園にて

「書道と写経」
書道部　栗田健城

書道とは、先ず字を上手に書きたいという動機から入り錬成の過程を経て、自らの技を芸術の域にまで昇華させることを目的とした道程をいうのです。

写経には書道のように字を上手に書きたいなどという邪心はない。もともとは仏教経典を書き写すことによる僧侶の修行のひとつであったが、現在では心豊かな趣味として広く親しまれています。

書道部では今後「写経」も教科の一つとして採り入れたいと考えています。皆様のご入会をお待ちしております。

ハイキング部
部長　大沼次郎

自然に親しみ
出会いと感動を求めて！

私たちハイキング部は、部員数３６名うち女性２６名・男性１０名、元気印の仲間達です。

年間の行事は、まず４月最初の総会、春の近傍ハイキング、夏期の納涼会、皆さんが楽しみにしている１泊ハイキング、年末の忘年会、早春の梅見ハイキング等年間５～６の行事をやっています。

ハイキング部は皆さんの体力に応じた無理のない計画を立てて楽しく安全な活動をしたいと考えています。皆様お気軽にお申込み下さい。

白山スーパー林道集合写真
感動の景観に人生得をした気持ちと言う会員がいました

マイパソコン部
（会員募集）

今後の日程についてお知らせ
平成２５年２月～５月
２月９日（土）２３日（土）
３月９日（土）２３日（土）
４月１３日（土）２７日（土）
５月１１日（土）２５日（土）
時間は、全て午後１時３０分～１５時３０分
場所は、シルバー二階
会費は、年三〇〇〇円

編集後記

皆さんは、「結晶知能」という言葉をご存じですか。人は老いるに従い、体の中のあらゆる機能が衰えてきますが、「結晶知能」という過去の経験に基づいて獲得した能力は、思考を深めることをやめない限り、衰えるどころか加齢とともにむしろ高まることが分かっています

年も改まりました。会員一人ひとりが「結晶知能」をそれぞれの持ち場で存分に発揮されますよう祈念いたします。